

| | | |
|-----------|---|---|
| 科目名 | 生命倫理学 | |
| 担当者 | 江崎 一郎 / ESAKI, Ichiro | |
| 科目情報 | 心理臨床<医療臨床> / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次 | |
| 科目概要 | 授業内容 | 生命倫理学の諸問題について、より具体的な状況で生じる問題と、それへの対応について考える。特に医療臨床における倫理的考察の可能性を探る。 |
| | 到達目標 | 医療倫理における諸場面において、倫理的問題を指摘できる。 |
| 授業計画 | (1) 生命倫理学を学ぶためのオリエンテーション (2) 人間の尊厳 (3) バイオ・エシックス (4) 生命倫理学の成立 (5) アメリカにおけるバイオ・エシックス (6) 日本における生命倫理学 (7) 医療における倫理問題 (8) 生命の誕生を巡る問題 (9) 生殖補助医療 (10) 中絶胎児の医療への利用 (11) 生命の終焉を巡る問題 (12) 脳死・尊厳死・安楽死 (13) 病名告知 (14) がん告知 (15) 総まとめ | |
| 自学自習 | 事前学習 | ・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。 |
| | 事後学習 | ・授業終了後、学習した内容を復習しておくこと。 |
| 使用教材・参考文献 | 【教】丸山マサ美・編『医療倫理学・第2版』中央法規出版 2009年 | |
| 成績評価方法と基準 | <基準>医療問題と倫理との関係が理解できたものは合格とする。 <方法>小テスト (20%)、受講態度(30%)、レポート(50%) | |
| 備考 | 第1回目の授業時にオリエンテーション(授業の受け方や単位の取り方などの説明)を行うので、必ず出席する。 教科書・ノートを事前に準備する。ルーズリーフは不可。 | |